

# ゆるっと会とは

若年性認知症の人とその家族、そしてサポーターが  
「ゆるっと」つどう居場所です。

「市内にいる若年性認知症の家族の経験等を  
お互いに聞きたい、話したい」という  
私達、家族の声から  
「ゆるっと会」は生まれました。

年数回程度、情報交換のおしゃべりをしています。  
話を聞くだけの参加や途中参加・退室も可能です。  
また、認知症の本人も参加して、  
サポーターとのおしゃべりを楽しんでいます。



— 開催日時などのお問合せ・ご相談 —

青森市役所 福祉部 高齢者支援課

基幹型地域包括支援センター

〒030-0801 青森市新町一丁目3番7号

TEL 017-734-5206 (直通)

開催日時や場所は、広報あおもりでもお知らせします。

# ゆるっと会



「ゆるっと」つどい、「ゆるっと」楽しもう  
若年性認知症の人と共に

青森市  
若年性認知症の人と家族のつどい

## -若年性認知症とは-

認知症は、一般的には高齢者に多い病気ですが、65歳未満で発症した場合、「若年性認知症」とされます。

若年性認知症は働き盛りの世代で発症するため、ご本人だけでなく、ご家族の生活への影響が大きくなりやすい特徴があります。

仕事のこと、お金のこと、これからの生活のこと、一人で、家族で、不安を抱え込まず、みんなで一緒に考えましょう。

たまにはみんなで **ゆるっと** 楽しみましょう。

### 【若年性認知症を相談できるところ】

- ☀️ 青森市福祉部 高齢者支援課  
TEL 017-734-5206
- ☀️ 青森市浪岡振興部 健康福祉課  
TEL 0172-62-1134
- ☀️ 青森市地域包括支援センター（市内11か所）
- ☀️ 青森県若年性認知症総合支援センター  
TEL 0178-38-1360  
（月～金）9：00～16：00 ※祝日、年末年始除く

## 若年性認知症と高齢者の認知症との違い

### 発症年齢が若い

発症の平均年齢は51歳くらい。

### 家庭内での課題が多い

夫婦間の問題、子供の養育、教育、結婚など、親がもっとも必要とされる時期に認知症、あるいは介護者になることで家庭内に大きな問題を引き起こす。

### 経済的な問題が大きい

働き盛りで一家の家計を支えている人が多く、退職や退職により、経済的に困窮する可能性がある。

### 時に複数介護

若年性認知症の人やその配偶者の親世代は要介護状態になるリスクが高い世代。家庭内に障がい者を抱えている場合もあり、複数介護になることも。

### 今までと違う変化に気づくが受診が遅れる

体力がありボランティア等の活動が可能

### 主介護者が配偶者に集中

高齢者の場合は、配偶者と共に子供世代も介護を担うことが多いが、若年性認知症の世代では子供はまだ若く場合によっては未成年であり、介護者は配偶者に集中しがち。

### 介護者が高齢の親、未成年の子になる場合がある

子が若年性認知症になった場合は高齢の親が介護者に。親が若年性認知症になった場合は未成年の子が介護者になる可能性も。